

実践者レベル1「JCMA A級認定」、実践者レベル3「JCMA A A A級認定」、指導者レベル1「JCMA マスター中級認定」の講師一覧

アウトカム	実践者レベル1「JCMA A級認定」						実践者レベル3「JCMA A A A級認定」					
	科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名(敬称略)	講師所属都道府県	科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名(敬称略)	講師所属都道府県
1.介護保険制度・関連制度知識	1-1-1	介護保険制度の理解	50	***	工藤修一	大分県	3-1-1	介護保険制度の理解	50	***	能本守康	執行部
	1-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	山口浩志	執行部	3-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	丹野香緒里	栃木県
	1-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	友清正雄	兵庫県	3-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	垣内達也	執行部
	1-1-4	関連他制度の理解	50	***	山下純生	三重県	3-1-4	関連他制度の理解	50	***	笠松信幸	執行部
2.コミュニケーション力	1-2-1	コミュニケーションスキル	50	***	一瀬将宏	茨城県	3-2-1	コミュニケーションスキル	60	50	稲松真人	兵庫県
	1-2-2	ソーシャルワーク	100	***	檜木博之	静岡県	3-2-2	ソーシャルワーク	50	60	井上貴詞	茨城県
	1-2-3	家族支援・家族システム援助論	50	***	岩下周子	鹿児島県	3-2-3	家族支援・家族システム援助論	50	***	福田多恵子	長崎県
	1-2-4	援助困難事例への対応	50	***	坂井崇	群馬県	3-2-4	援助困難事例への対応	50	30	位頭薫	徳島県
3.ケアマネジメント実践力	1-3-1	ケアマネジメント過程の理解	50	***	井上龍一	島根県	3-3-1	ケアマネジメント過程の理解	50	***	山田健太郎	奈良県
	1-3-2	アセスメント能力	50	60	新井薫	群馬県	3-3-2	アセスメント能力	50	60	村山尚紀	大阪府
	1-3-3	プランニング能力	50	60	大森剛	大阪府	3-3-3	プランニング能力	50	60	喜納剛	沖縄県
	1-3-4	コーディネート能力	40	60	調整中	-	3-3-4	コーディネート能力	50	60	小林広美	長野県
	1-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	40	40	小川竜司	三重県	3-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	50	60	高島隼人	長野県
	1-3-6	介護予防マネジメント	60	***	神寿恵	長崎県	3-3-6	介護予防マネジメント	30	50	調整中	-
	1-3-7	ケアマネジメント実践	50	60	土屋政伸	熊本県	3-3-7	ケアマネジメント実践	50	50	牧野雄市	大阪府
4.多職種協働チーム活用力	1-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	80	***	林真紀	石川県	3-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	50	60	綿貫哲	秋田県
	1-4-2-1	多職種協働(医療系)/高齢者看護	50	***	佐藤文美	群馬県	3-4-2-1	多職種協働(医療系)/器官別疾患	90	***	武田以知郎	奈良県
	1-4-2-2	多職種協働(医療系)/器官別疾患	90	***	岡田温	愛知県	3-4-2-2	多職種協働(医療系)/ターミナルケア	50	***	中馬三和子	神奈川県
	1-4-2-3	多職種協働(医療系)/訪問看護	50	***	雨師みよ子	大阪府	3-4-2-3	多職種協働(医療系)/居宅療養管理指導	50	***	田中忠徳	大阪府
	1-4-2-4	多職種協働(医療系)/口腔	80	***	初山昌平	和歌山県						
	1-4-2-5	多職種協働(医療系)/リハビリテーション	50	***	熊谷泰臣	愛知県						
	1-4-3	多職種協働(福祉系)	90	***	辻広美	滋賀県	3-4-3	多職種協働(福祉系)	90	60	袴田光樹	秋田県
	1-4-4	心理学的知識	90	***	佐藤二郎	茨城県	3-4-4	心理学的知識	50	60	吉村温子	福岡県
5.省察的思考力	1-5-1	省察的学習方法の理解	60	***	中林弘明	執行部	3-5-1	省察的学習方法の理解	30	50	崎山賢士	和歌山県
	1-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	60	***	江上文幸	福岡県	3-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	60	50	楠神涉	滋賀県
	1-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	40	***	坂東みゆ紀	富山県	3-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	60	50	高木はるみ	京都府
	1-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	50	60	船越綾子	兵庫県	3-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	50	60	今田義昭	神奈川県
6.生涯学習・教育力	1-6-1	生涯学習の理解と方法	60	***	上野桂信	長崎県	3-6-1	生涯学習の理解と方法	90	***	成田孝友	北海道
	1-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	40	***	柴田倫宏	岡山県	3-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	50	30	諏訪部弘之	神奈川県
	1-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	50	60	木下知子	千葉県	3-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	120	***	坪根雅子	執行部
	1-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	60	***	桑原勝利	福岡県	3-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	50	60	山本玲子	神奈川県
7.プロ意識と倫理	1-7-1	職業倫理の理解	60	***	黒田正一	富山県	3-7-1	職業倫理の理解	30	***	井上基	京都府
	1-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	60	***	杉田勝	千葉県	3-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	40	***	草野貴史	岡山県
	1-7-3	権利擁護の理解	60	***	山下由香	石川県	3-7-3	権利擁護の理解	90	***	山内知樹	兵庫県
	1-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	60	***	青垣智則	労務管理事務所	3-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	90	***	西尾卓樹	岩手県
8.地域アプローチ	1-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	60	***	深沢康久	静岡県	3-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	50	30	中満重明	熊本県
	1-8-2	地域把握力について	50	***	高山智恵子	大分県	3-8-2	地域把握力について	50	40	加來留	熊本県
	1-8-3	ネットワーク形成力について	60	***	岡田昌治	島根県	3-8-3	ネットワーク形成力について	50	60	久保田竜二	広島県
	1-8-4	社会システムについて	60	***	倉田理	三重県	3-8-4	社会システムについて	60	***	大島康雄	北海道

実践者レベル1「JCMA A級認定」、実践者レベル3「JCMA A A A級認定」、指導者レベル1「JCMA マスター中級認定」の講師一覧

指導者レベル1「JCMA マスター中級認定」					
科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名 (敬称略)	講師所属 都道府県
5-1-1	介護保険制度の理解	50	***	濱田和則	執行部
5-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	山内賢治	兵庫県
5-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	中辻朋博	大阪府
5-1-4	関連他制度の理解	50	***	牧野和子	執行部
5-2-1	コミュニケーションスキル	110	60	片岡靖子	福岡県
5-2-2	ソーシャルワーク	80	90	橘康彦	山口県
5-2-3	家族支援・家族システム援助論	110	***	三浦浩史	大阪府
5-2-4	援助困難事例への対応	60	110	奥田亜由子	愛知県
5-3-1	ケアマネジメント過程の理解	80	***	福富昌城	京都府
5-3-2	アセスメント能力	50	60	廣内一樹	高知県
5-3-3	プランニング能力	50	60	高良清健	沖縄県
5-3-4	コーディネート能力	50	60	石橋裕子	秋田県
5-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	50	60	岡崎浩司	宮崎県
5-3-6	介護予防マネジメント	50	60	佐々木啓太	山口県
5-3-7	ケアマネジメント実践	80	90	前川嘉彦	兵庫県
5-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	80	***	佐藤恵美子	栃木県
5-4-2-1	多職種協働(医療系)/器官別疾患	60	***	大原昌樹	香川県
5-4-2-2	多職種協働(医療系)/ACP	70	***	落久保裕之	広島県
5-4-2-3	多職種協働(医療系)/訪問看護師	60	***	井上創	千葉県
5-4-2-4	多職種協働(医療系)/薬剤	60	***	堀部徹	岡山県
5-4-3	多職種協働(福祉系)	70	40	村山文彦	北海道
5-4-4	心理学的知識	30	50	中島麻衣子	群馬県
5-5-1	省察的学習方法の理解	40	40	調整中	-
5-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	110	***	川添チエミ	京都府
5-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	50	60	水上直彦	石川県
5-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	80	90	関谷美香	茨城県
5-6-1	生涯学習の理解と方法	20	30	村田雄二	静岡県
5-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	50	60	村田雄二	静岡県
5-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	50	60	青地千晴	神奈川県
5-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	90	110	松本直人	福岡県
5-7-1	職業倫理の理解	110	***	柴口里則	執行部
5-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	50	***	七種秀樹	執行部
5-7-3	権利擁護の理解	50	***	須田和也	群馬県
5-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	90	20	小林啓治	京都府
5-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	50	***	玉田憲輝	和歌山県
5-8-2	地域把握力について	50	60	角屋宗敬	新潟県
5-8-3	ネットワーク形成力について	50	60	奥田隆利	三重県
5-8-4	社会システムについて	50	60	土岐浩一郎	青森県